

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[機能について](#)

[ステップ](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料は Cisco Unified Computing System ( UCS ) のファブリック相互接続ファームウェア auto-sync 機能を説明していたものです。この機能は存在ものまたは壊れた FI への第 2 ファブリック相互接続 ( FI ) を取り替えるときもたらずとき使用することができます。

## 前提条件

### 要件

Cisco はこれらのトピックの実際上の知識があることを推奨します:

- Cisco Unified Computing System ( UCS )
- Cisco ファブリック相互接続 ( FI )

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco UCS ファブリック相互接続 6248
- Cisco UCSM バージョン 2.2(5a) および 2.2(6c)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 機能について

クラスタを形成するために存在ものに第 2 ファブリック相互接続をもたらずか、または壊れたファブリック相互接続を取り替えるとき、新しい FI のファームウェアのバージョンは存在 1 と一致する必要があります。

通常プロシージャはクラスタへそれを追加する前に既存の FI と同じバージョンへスタンドアロンおよびアップグレードまたはダウングレードで新しい FI をそれ手動で設定することです。

UCSM 2.1(2) から開始して、ファームウェア auto-sync 機能は存在ものと同じバージョンにアッ

アップグレードまたはダウングレード新しい FI 自動的に。これは FIs を手動でアップグレードするか、またはダウングレードの要件を省きます。

既存の FI は UCSM 1.4 またはそれ以降である必要があり、新しい FI ははたらくこの機能のための UCSM 2.1(2) またはそれ以降である必要があります。また、はたらくこのための同じモデルである FIs 必要。

## ステップ

1. 新しい FI のコンソールに接続し、実在するクラスタにそれを追加して下さい
2. 実在するクラスタに追加されて、新しい FI はファームウェアのバージョンと共に存在ものの存在を検出する

```
Installer has detected the presence of a peer Fabric interconnect. This Fabric interconnect will be added to the cluster. Continue (y/n) ? y

Enter the admin password of the peer Fabric interconnect:
Connecting to peer Fabric interconnect... done
Retrieving config from peer Fabric interconnect... done
Installer has determined that the peer Fabric Interconnect is running a different firmware version than the local Fabric. Cannot join cluster.

Local Fabric Interconnect
UCSM version      : 2.2(5a)
Kernel version   : 5.2(3)N2(2.25a)
System version   : 5.2(3)N2(2.25a)
local_model_no   : 6248

Peer Fabric Interconnect
UCSM version      : 2.2(6c)
Kernel version   : 5.2(3)N2(2.26c)
System version   : 5.2(3)N2(2.26c)
peer_model_no    : 6248

Do you wish to update firmware on this Fabric Interconnect to the Peer's version? (y/n): █
```

3. ファームウェア Auto-sync 機能は新しい FI およびアップグレードまたはダウングレードに既存の FI にそれをマッチさせるために必要なファイルをそれコピーします

```
Verifying image bootflash:/installables/switch/ucs-6100-k9-kickstart.5.2.3.N2.2.26c.bin for boot variable "kickstart"
[#####] 100% -- SUCCESS

Verifying image bootflash:/installables/switch/ucs-6100-k9-system.5.2.3.N2.2.26c.bin for boot variable "system"
[#####] 100% -- SUCCESS

Verifying image type.
[#####] 100% -- SUCCESS

Extracting "system" version from image bootflash:/installables/switch/ucs-6100-k9-system.5.2.3.N2.2.26c.bin.
[#####] 100% -- SUCCESS

Extracting "kickstart" version from image bootflash:/installables/switch/ucs-6100-k9-kickstart.5.2.3.N2.2.26c.bin.
[#####] 100% -- SUCCESS

Extracting "bios" version from image bootflash:/installables/switch/ucs-6100-k9-system.5.2.3.N2.2.26c.bin.
[#####] 100% -- SUCCESS

Performing module support checks.
[#####] 100% -- SUCCESS

Notifying services about system upgrade.
```

## 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)